



2019年8月5日

各位

会社名 株式会社FHTホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 楊 曉軍
 (コード: 3777、JASDAQ)
 問合せ先 取締役経営企画管理本部長 森蔭 政幸
 (TEL. 03-6261-0081)

(開示事項の経過) 連結子会社における太陽光発電所の譲渡代金の相殺に関するお知らせ

当社は、2019年7月24日付「連結子会社における太陽光発電所の譲渡に関するお知らせ」(以下、「本太陽光発電所譲渡開示」といいます。)において公表いたしましたとおり、当社連結子会社であるエリアエナジー株式会社(以下、「エリアエナジー」といいます。)は、2箇所太陽光発電所を株式会社グローバルエナジー(以下、「グローバルエナジー」といいます。)へ譲渡することについて決議いたしました。また、当該開示において、太陽光発電所の譲渡代金を相殺する見込みである旨、公表しております。

本太陽光発電所譲渡開示において公表いたしましたとおり、2箇所太陽光発電所の譲渡先でありますグローバルエナジーの代表取締役 姜敏氏は、当社代表取締役社長 楊曉軍の妻であり、2019年7月16日付「子会社等の異動を伴う株式の取得に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社は姜敏氏に対して、未払となっている上海蓉勤健康管理有限公司(本社:中国上海市、董事長:楊曉勤)の株式譲渡価額(取得価額:約25億円)を支払う予定であります。

当社は、本日開催の取締役会において、上海蓉勤健康管理有限公司の株式譲渡に関する債権者である姜敏氏、その債務者である当社、及び本太陽光発電所譲渡開示(譲渡価額税込:約18.9億円)に関する債権者であるエリアエナジー、債務者であるグローバルエナジーの4者間で債権債務を相殺することについて決議いたしました。正式な合意書の締結日につきましては、2019年8月13日を予定しております。なお、その合意書の締結日が本太陽光発電所譲渡開示において公表いたしました太陽光発電所の譲渡代金決済日となります。

なお、姜敏氏は、当社代表取締役社長 楊曉軍の妻であることから、楊曉軍は本決議に参加しておりません。また、4者間で債権債務を相殺することにつきましては、当社監査役全員から、取締役の経営上の判断として反対の意見はなく、本債権債務相殺について適法である旨の意見を得ております。

本太陽光発電所譲渡開示において公表いたしました、今後の見通しにつきましては、2箇所太陽光発電所の譲渡額を売上計上せず、その譲渡額とエリアエナジーにおけるその太陽光発電所の棚卸資産額の差額であります約2.5億円を、2019年12月期第3四半期に売上利益もしくは営業外収益として計上する予定であります。なお、これに伴い連結業績修正の発生が予想されるため、精査後に当期連結業績予想の修正に関するお知らせを適宜、開示を行う予定であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2019年2月12日公表)及び前期連結実績 (単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (2019年12月期)	2,237	91	86	64
前期連結実績 (2018年12月期)	1,879	10	△29	△52